

離島へき地の総合診療を考える in 奄美 (シンポジウム)

2008年11月25日(火)

於:奄美サンプラザホテル (奄美市名瀬)

医師数の少ない地区では総合診療やプライマリーケアが実践されていますが、医療が多様化する中、それがどういふものか根本から見直し、系統的な総合診療をあらためて考える時期がきており、臨時で赴く派遣医師にとっても、総合診療を学ぶ必要が出てきているといえます。

しかしながら、鹿児島県において唯一の医学部である鹿児島大学には、総合診療を教える講座も診療科もない現状です。こうした中、離島へき地で診療を行う先生方に、また興味のある医療従事者に対し、離島へき地の総合診療についてお考えいただくシンポジウムを企画し主催しました

-プログラム-

日 時:平成20年11月25日(火曜日) 19:00~21:00(軽食あり)

場 所:奄美サンプラザホテル

司 会:鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター センター長 嶽崎 俊郎教授

講演1:「島根県立中央病院の総合診療科 ～立ち上げから15年間の歩み～」

島根県健康福祉部医療対策課 医師確保対策室 室長 木村 清志 先生

講演2:「鹿児島県の小児医療事情と求められている小児診療のポイント」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野 河野 嘉文 教授

特別発言:小代 正隆(鹿児島県立大島病院 院長)

平瀬 吉成(鹿児島県大島郡医師会 会長)

大脇 哲洋(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 特任教授)

主 催:鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター

協 力:鹿児島県大島郡医師会、鹿児島県医師会、鹿児島県立大島病院



サンプラザホテル会場



趣旨説明

シンポジウム 2008

「離島へき地の総合診療を考える」



日時：平成20年**11月25日**（火） 19:00～21:00

場所：奄美サンブラザホテル（奄美市名瀬）

講演1：「島根県立中央病院の総合診療科
～立ち上げから15年間の歩み～」

島根県健康福祉部医療対策課 医師確保対策室 室長
木村 清志 先生

講演2：「鹿児島県の小児医療事情と
求められている小児診療のポイント」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児科学分野 教授
河野 嘉文 先生

司会：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター
センター長 嶽崎 俊郎

特別発言：小代 正隆（県立大島病院 院長）
平瀬 吉成（大島郡医師会 会長）
大脇 哲洋（離島へき地医療人育成センター 特任教授）

主催：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター
協力：鹿児島県医師会、鹿児島県大島郡医師会、鹿児島県立大島病院

お問い合わせ：離島へき地医療人育成センター / 電話099-275-6898 FAX099-275-6899
HP:<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~ecdr> MAIL:rural@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp

